



带状疱疹 予防接種費用の 一部助成 (任意接種) を 4 月から開始します



带状疱疹は、水ぶくれを伴う赤い発疹が体の左右どちらかに、帯状に出る皮膚の疾患です。強い痛みを伴うことが多く、3～4週間ほど続きます。皮膚症状が治った後も、带状疱疹後神経痛(PHN)と呼ばれる長期間にわたる痛みが続くことがあります。

対象者 接種当日において、大口町に住民票のある50歳以上の方

実施期間 4月3日(月)から令和6年3月30日(土)

带状疱疹ワクチンについて

不活化ワクチンまたは生ワクチンのいずれか一方の予防接種費用の一部を助成します。
助成は生涯で一度限りです。

	乾燥組換え带状疱疹ワクチン 「シングリックス」(不活化ワクチン)	乾燥弱毒生水痘ワクチン 「ビケン」(生ワクチン)
接種回数	2回 (2回目の接種は1回目の接種から2～6か月以内)	1回
助成費用	1回 1万円	1回 4,000円
助成回数	2回	1回
予防効果	90%前後	50%～60%
効果持続期間	接種後10年程度	接種後5年程度
接種後の副反応	接種後に注射部位の痛みや発赤、腫れが生じる可能性は高く、筋肉痛、疲労、頭痛が生じる場合もあるが、日常生活ができない重度なものは少ない。	接種後に注射部位の発赤、かゆみ、熱感、腫れ、痛み、しこりや発疹、倦怠感が生じることがある。

助成の流れ

1. 申請 接種する前に、健康課（保健センター）にて助成の申請をする（持ち物：本人確認ができる書類）
※約1週間で助成券を郵送します。
2. 予約 協力医療機関に直接予約をする。
3. 接種 医療機関で接種を受け、予防接種費用から助成金額を差し引いた額を支払う。
※予防接種費用は医療機関により異なります。
(持ち物：本人確認ができる書類、自己負担金、健康課が発行する助成券)

実施場所 大口町内の協力医療機関（市外局番 0587）

今井医院	☎95-2534	すずいクリニック	☎96-1114
在宅医療ロータス	☎95-5111	みどりクリニック	☎95-0881
さくら総合病院	☎95-6711	やまだクリニック	☎94-1333
さのクリニック	☎94-0222	山田外科内科	☎96-6000

※上記の医療機関以外での接種を希望される方は、健康課にご相談ください。

今月の健康俳句 帰る背に どんどのさらに 高くなり 安藤 亮子
※このコーナーは、大口俳句会・大口川柳クラブの皆さんのご協力により、「こころ」の健康づくりの一翼を担っていただいています。

今月の健康川柳 ゴミの日に 印を付けて 待つカラス 数川 謙二

4種混合予防接種

令和5年4月から生後2か月から接種できるようになりました。

MR第2期予防接種

対象 年長児（平成29年4月2日から平成30年4月1日生まれ）

接種期間 4月1日から令和6年3月31日まで

※予診票は出生時（または転入手続き時）にお渡ししています。紛失された方は、母子手帳を持参し、再発行の手続きをしてください。

日本脳炎第2期予防接種

対象 9歳以上13歳未満

※小学4年生のお子さんに予診票を送付します。

※平成15年4月2日から平成19年4月1日生まれの方は、20歳未満まで接種できます。第2期まで（計4回）の接種がお済みかご確認ください。

二種混合予防接種

対象 11歳以上13歳未満

※小学6年生のお子さんに予診票を送付します。

子宮頸がん予防接種

令和5年4月から2価ワクチン・4価ワクチンに加えて、9価ワクチンが定期接種に追加になりました。

対象 ①小学6年生から高校1年生相当の女子（平成19年4月2日から平成24年4月1日生まれ）

②平成9年4月2日から平成19年4月1日生まれの女性

※中学1年生の女子の方に予診票を送付します。中学2年生から高校1年生の女子の方、②の対象者の方には、令和4年度に予診票を送付しています。紛失された方は、母子手帳を持参し、再発行の手続きをしてください。

※②の対象者は、国が積極的な勧奨を中止した影響で子宮頸がんを予防するワクチン接種の機会を逃した女性の救済措置で、令和7年3月まで無料で接種できます。

※①の方で平成19年4月2日から平成20年4月1日生まれの女子は16歳を超えても救済措置を実施する令和7年3月まで無料で接種できます。



高齢者と障がい者の総合相談窓口

大口町地域包括支援センター便り



認知症の方と接するときのポイント

「認知症」とは、脳の病気や障がいなどによって、記憶や思考などの認知機能が持続的に低下する症状や状態です。できていたことができなくなったりすること、不安や混乱を抱えることもありですが、何も分からないという訳ではありません。認知症になってもできることはたくさんあります。周りの人が認知症のことを理解し、ちょっとした声かけや手伝いをするよう心がけましょう。



更に認知症についての理解を深めたい方へ

認知症サポーター養成講座

認知症に関する理解を深め、地域や職場で認知症の方や家族を温かい目で見守る「応援者」を養成する講座です。詳細が決まり次第ご案内します。



▲オレンジリング



健康や介護予防に関する出前講座

サロンや老人クラブなどでも、認知症についてのお話や体操、脳トレなどをおこなうことができます。講座に興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

問合せ先

大口町地域包括支援センター
94-2227

※オレンジリングとは、認知症を支援する目印のリストバンドです。

認知症の人との接し方

“3つのない”プラス1

